

安保・戦争国会粉碎へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2015年7月20日

No.309

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/

東北大自治会執行部選挙に勝利!

安倍政権による安保関連法の強行採決情勢の中、7月9～17日に行われた東北大学学生自治会執行部選挙は、総投票数684のうち390の信任を受けて、「さわだ執行部」が誕生する大勝利をかちとりました。安倍政権の衆院強行採決に対し、7・15国会大闘争とともに東北大から巨大な反撃として叩きつけた決定的な勝利です!

今回の自治会執行部選挙は一つに、「戦争絶対反対! 安倍政権打倒!」を真正面から掲げて390人の東北大生の支持をかちとりました。テスト期間にも関わらず多くの東北大生がビラを受け取り、読み込み、考えながら投票する姿を至るところで見ることができました。討論になった学生は「毎回ビラを読んでいます。講義よりもビラの方が面白い。歴史的な事件が起こっていて、今が歴史の転換点だと感じます」と。韓国やギリシャだけでなく、日本そして東北大学においてもゼネスト情勢があることをつかみとることができました。

二つに、東北大生の「戦争絶対反対!」の怒りにトコトン依拠した“ゼネスト執行部”が誕生しました。とりわけ決定的だったことは、7・15国会大闘争に参加したさわだ委員長候補が、強行採決に対して満腔の怒りでもってキャンパスで弾劾し抜いたことが多くの東北大生の心をつかんだということです。最後の2日間でさわだ君の訴えを聞いた多くの学生が投票所に駆けつけ投票しました。

また、今回の執行部選挙ではさわだ統一候補と思いを同じくする学生がまわりに投票を組織したという点においても決定的でした。ある学生は革命情勢に確信し、「学生自治会の腕の見せどころですね。一気に学生が集まってくると思いますよ!」と、自分のクラスの仲間に執行部選挙の投票を呼びかけてくれました。自分が投票するだけでなく、周囲に投票を呼びかける多くの仲間を生み出した闘いにすることができたことは、これまでの学生自治会選挙からの格段の飛躍をかちとることができました。



そして三つに、8・6ヒロシマー8・9ナガサキ、9月全学連大会に向けたスタートを切ることができた選挙戦になったことです。すでに激しい路線=党派選択が始まって、多くの東北大生がさわだ執行部の行動方針に注目しています。「戦争をとめ、社会を変革する闘いとは何か」「勝利の展望はどこにあるのか」——問われているのは指導部です。SEALDsは、闘いが

【開票結果】

投票総数	684
信 任	390
不 信 任	181
白 票	85
無 効 票	28



7/17夕の仙台市内での戦争法反対1000人集会に、執行部選挙を闘い抜いた東北大自治会も合流!



先鋭化すればするほど、日和見主義・敗北主義の本質が大衆的に暴かれてきています。大衆的怒りに依拠しない(できない)勢力の行き着く先に未来はありません。それに対し、学生の怒りと噛み合う方針こそ全学連大会です。

「今日から始まるのは『戦争への道』ではなく、新しい歴史が今日から始まります」(7・15国会前集会での動労千葉の田中委員長)。東北大学学生自治会執行部選挙の勝利を出発点に、今夏今秋決戦に攻め上ろう！ 9月全学連大会への大結集を勝ちとるため、さわだ執行部は先頭で闘い抜きます！ (東北大・L)

◆7・15国会前集会での東京西部ユニオン・吉本委員長のアピール！

今日は、安倍と自民党と公明党と権力の連中の終わりの日です！ みなさん！ われわれ労働者を舐めきったこの野郎らに俺らが何をやるか？ たった「1%」のやつらですよ！ 俺ら労働者は6000万人もいる。300万人の学生もいるし、青年もいる。6000万人の労働者が職場から、学生はキャンパスから、一日でいい、「こんな社会変えてやる」って立ち上がったら、社会がどうなるか？ ここにいる国家権力の連中に思い知らしてやろう！

そういう力をわれわれ労働者は持ってるし、闘う労働組合はそれができるんですよ！ 2000万人の非正規の労働者が、いま社会に蔓延して、学生が社会に出ても700万～1000万円の借金を抱えながら、しかも非正規として社会に出て行く。労働法制を根底から改悪して、すべての労働者を「解雇自由」にしていく。残業代を払わないで、タダで労働者をこき使おうとしている。

これは一体なんですか！ みなさん！ この一番の原因は、労働組合が闘わなくなったからですよ。これは、誰もが分かっていることです。安倍は、なんで戦争を強行しようとして、今日安保法案を衆院特別委で採決したか？

やつらは労働者・学生を舐めてるんじゃないんです。今日に強行採決をやらなかったら、国会前にいるわれわれが、いまテレビを見ているすべての労働者・学生・青年が革命を起こす。やつら恐怖してるんですよ。だったら俺ら6000万労働者と闘う労働組合の力を見せてやろうじゃないですか！ こんな社会は生きられないんだったら、労働者と闘う労働組合が革命を起こす。その時は来た。迷うことはない！ 決断と決着をつける日が来た。職場からストライキで立ち上がり、学生はキャンパスから立ち上がり、すべての労働者人民は革命を起こして社会をひっくり返そう！ われわれにはその力があります。みんな団結して立ち上がる時が来た。闘いに決起しよう！ 俺も闘う！ みんな立ち上がって世の中をひっくり返し、国家転覆の革命を見せてやろうじゃないか！ 闘おう、みんな！



【当面する行動方針】

●被爆70年 8・6ヒロシマ大行動

- 8月5日(水) 15時半～ 全国学生集会(広島市東区民文化センターにて)
- 6日(木) 7時～ 原爆ドーム前にてアピール集会
- 8時15分 黙祷後に安倍首相弾劾デモに出発
- 12時半～ ヒロシマ大行動大集会(県立総合体育館にて)
- 15時 広島市内デモに出発



●“安倍70年談話粉碎” 8・15労働者市民のつどい

- 8月15日(土) 13時～ すみだ産業会館・サンライズホールにて (JR錦糸町駅南口向かい側「丸井」8階)

●9・2～3 全学連第76回定期全国大会

- 9月2日(水)～3日(木) 東京都内にて ※3日の議事終了後に国会へデモ

●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判控訴審・第1回

- 9月10日(木) 13時半～ 東京高裁にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

